

特集 「氷河期世代」の幸せとは

報われなかった者たちの奮闘を描く物語

6



インタビュー

高殿 円

書かずには死ねなかった、
私たちの世代の「鎮魂」の物語

ブックガイド

未曾有の就職難、厳しすぎる労働環境……

16
辛苦の日々が溶け込んだ、
リアルすぎる名作たち

友清 哲

かくも生きづらい、ロスジェネ世代の人生模様
あの人気作で描かれる「バブル組」への対抗心
この世代ならではの経験と価値観が詰まった物語



連載小説

30 諸田玲子

家康の女神^①

ミユシズ

話は英勝院の子供時代に遡る。琵琶首館に幽閉されていた幼女は……。

66 福澤徹三

あねご酒^①

店がネットで炎上したことで、小鈴は店を閉めることを考えはじめた。

124 村山早紀

天使の箱^②

フランスへ旅立つ前夜、梢は羽田空港のホテルで「天使の箱」を開けた。

148 嶋津輝

あまあま^③

久々の実家から戻った善吉のもとにやってきたのは、手代の辰三だった。

174 真山仁

ヘキサグラム^④

関東軍特務機関の澤野は、新聞記者三峯に、河豚計画について説明する。

204 小路幸也

隼ビルヂング^⑤

はやぶさ

清掃員の岡島が、いまの職に就いた経緯と、意外な前職が明かされる。

228 梶よう子

キネマの夜明け^⑥

戦争が終結。櫻家に活気が戻り、ミキが連れて来た迷子の正体が分かる。

話題の著者に聞く

268



川代紗生

『月がきれいな夜に、
誰かに思い出してほしかった』怒り尽くす、
傷つき切る大事さ

276



四島祐之介『アナツラさま』

何でも飲み込む穴があったら、
という発想から生まれた物語

新連載エッセイ

256 古賀及子

『愛』は小学四年で習う^①「6個少ない」をマイナスを使って表して、見知らぬ世界に思いをはせる
中学1年数学「正の数・負の数」

65 WEB文蔵

284 筆者紹介

286 文蔵バックナンバー紹介